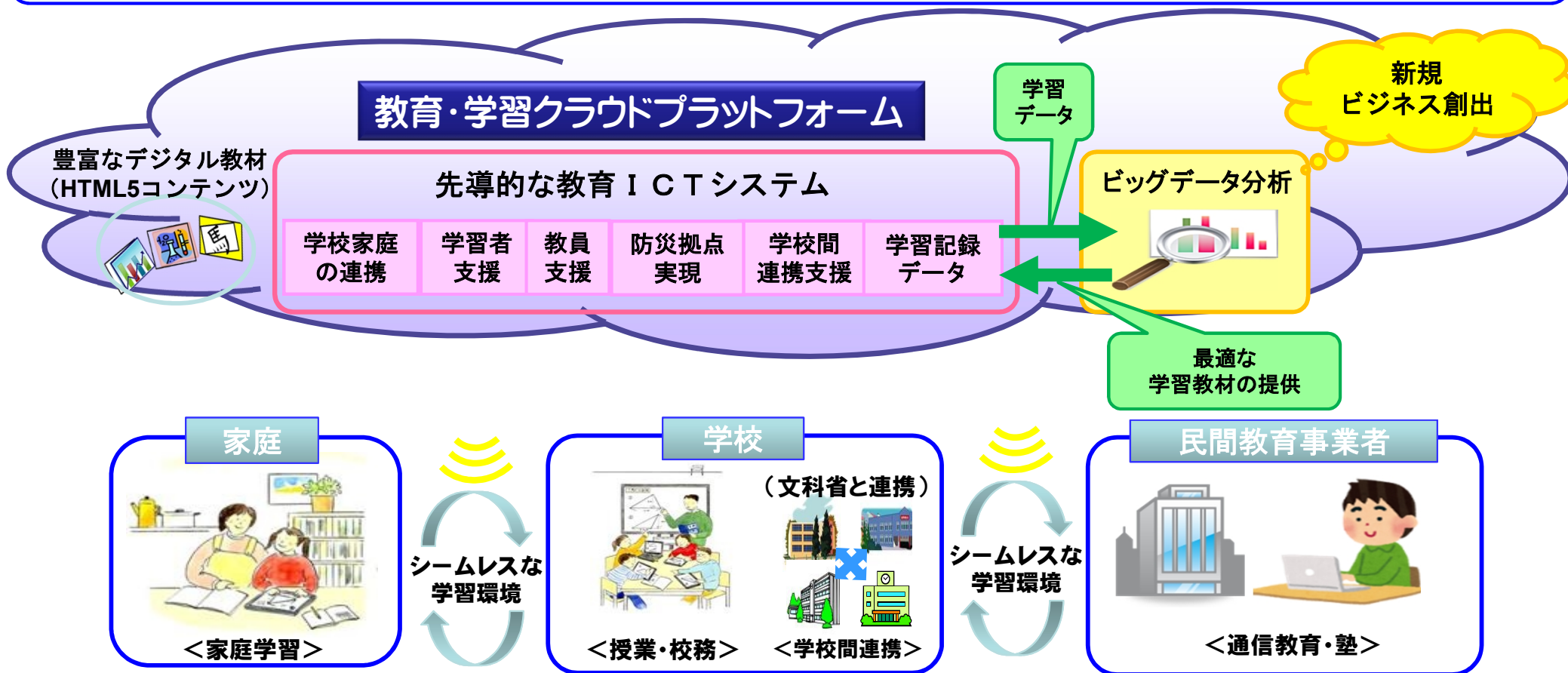


「先導的教育システム実証事業」について(H26～)

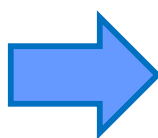
総務省H26予算額:5.5億円
文科省連携事業H26予算額1.2億円

クラウド等を活用して、児童生徒の学習履歴を活用したきめ細かい指導、学校と家庭を問わない継続した学習や、低コストの教育ICTシステムを確立し、その成果を普及モデルとして推進する。
※クラウドやブラウザの国際標準技術(HTML5)を活用したプラットフォームを新たに構築(実証地域:3地域)



実現するもの

- 学習履歴を活用したきめ細かい指導
- 学校授業と家庭学習の連携
- 教育分野のICT化のコスト削減



- 学習履歴を分析・解析する新規ビジネスの創出
- いつでもどこでも学べる教育の場を提供
- 自治体・教育委員会の負担軽減